


有名ブランドを騙る手口

令和五年師走
消費者庁財産被害対策室

偽

財産被害今年の一文字

今年は「偽の浄水カートリッジ」、「人気インテリア家具や雑貨の偽サイト」、「PC画面上の偽警告表示」等『オンライン × 偽』の事案を多く公表してきました。さらに、最近になって「Mizuno」や「Wacoal」の偽サイトによる財産被害が続出しています。こちらも、主に SNS 上の広告で「当該ブランド商品が大幅値引きで買える」とうたい、偽サイトに誘導するものです。届いた商品は、広告上のブランドとは全く無関係な素性不明なものでした。


 だけで公式・安心と
判断してはダメ！

SNS 上の広告から誘導されたサイト等では次の点に注意しましょう。

- URL やドメインに違和感はないか
- 事業者名や電話番号といった特定商取引法上の表記はあるか
- 特別に安価であることを強調する価格表示ではないか
- 支払方法が限定的ではないか
- 不自然な日本語表記はないか

トラブルに備えて画面をスクリーンショットで残す習慣づけを！



詳細情報はこちらをチェック

<https://www.caa.go.jp/notice/caution/property/>



トラブルに
困ったら

消費者ホットライン

1 8 8

